

# 美しさと迫力、受けついだのは GTチャンピオンのDNA



オープンボディにGTルック衝撃のハイブリッドスポーツ。福岡を拠点に、海外までグローバルな展開を行なう高級車販売店、レクリス。そのいっぽうでGT選手権やフォーミュラチャンピオンなどモータースポーツにも積極的に参戦をつづけ、なかでも記憶に新しいのが2005年のGT選手権、GT300クラスのチャンピオン獲得だ。そのチャンピオンマシンであるM.R.I.SのDNAを忠実に受けついだオリジナルボディキットを完成させ、しっかりとチューニングもほどこしたデモカーをロールアウトした。

ディメンションは、全長4030mm（ノーマル比+135mm）、全幅は1800mm（ノーマル比+105mm）となる。なおボディキットは、フロントバンパー/リアバンパー/フロントフェンダー/リアフェンダー/サイドステップのセットで、価格は48万3000円だ。



- 1 オリジナルEXマニにトラストのT5172タービンを装着。パワーは約250psと数値的には控えめだが、ボディキットはノーマルフェンダー脱着交換式のため車重の増加は最小限にとどめられる。そのため軽量ボディにはじゅうぶん、パワフルな走りを見せる。
- 2 ボディキットの製作で、もっともこだわったのがフロントフェンダー。ホイールアーチ頂点部の厚みを極力薄くさせるため、オーバーフェンダーのショルダーぶぶんのラインにゆるやかな傾斜があたえられた。なで肩ラインがデザインのポイントだという。
- 3 レーシーな迫力をかもし出しながらも、前後ともにインナーフェンダーをセット。フィッティング精度にくわえ、見えないぶぶんの美しさや実用面に対する配慮も抜かりなく行われている。
- 4 足まわりはモータースの高調にエンドレスのブレーキシステムを採用。ハブは5穴に変更され、フロントは17インチ、リアは18インチで、それぞれTE37を装着。
- 5 中心部を持ちあげ、レーシングモデルばりにグラウンドエフェクトを意識したフロントバンパー。なお、両サイドのカナードはワンオフの特注品でキットにはふくまれない。
- 6 ボディまわりはどう見てもレーシングカースタイルなのに、トップレス。この異様なミスマッチ感がなんとも痛快。プチ・カラGTとでも呼びたい刺激的なフォルムだ。オリジナルマフラーの、左右4本出しながら軽快なつくりとそのサウンドも魅力。

